

Dコンサルティング就労支援事業を導入するにあたって

1.初回導入費用	700万円 (契約金250万+おとどけ料亭雅250万+就労支援事業200万)
2.福祉経営コンサルティングフィー	30万円 (月額)
3.福祉申請代行フィー	10%
4.システム利用料	1万円 (月額)
5.福祉研修費用	36万円 (年額) ※1年経過後の4月末から更新

Dコンサルティング就労支援事業を導入するにあたって

1.初回導入費用内訳 700万円

事前準備費用 250万円

- ・ 資金計画サポート ・ 融資サポート
- ・ 採用サポート、オープンセット ・ 事業所LP
- ・ 高齢者弁当用LP、在宅用LP

おとどけ料亭 雅販売準備金 250万円

- ・ おとどけ料亭 雅～みやびプラス～ 販売エリア確保
- ・ おとどけ料亭 雅～みやびプラス～ 弁当営業サポート

就労支援事業開業準備金 200万円

- ・ 物件取得、開業準備 ・ 採用費用(媒体活用費用の一部負担)
- ・ 販促物デザイン制作(HP・チラシ等)
- ・ 販促費用オープンセット
- ・ 利用者向け学習教材 ※36万円分(税別・年度更新)
※2025年8月スタートの場合、次回更新されるのは、2027年4月

2.福祉経営コンサルティング費用内訳 月額30万円

- ・ サビ管採用、指導教育 ・ 生活活動推進
- ・ 事業所体制整備サポート ・ 利用者獲得計画策定、推進
- ・ 利用者一般就職促進サポート
- ・ 事業所研修 ・ 事業所運営継続サポート
- ・ システム利用料 ※別途1万円(税込)

3.福祉申請代行費用 10%

※オープンセットには、HP作成、オープンチラシ1種×2,000枚、
就労チラシ2種×各2,000枚、ロゴデザイン含む
月毎のランニング費用は別途契約必要(HP作成業者を推奨)

※サビ管採用のための募集費用は別途実費必要

※サビ管以外の採用に関して、30万円までは初回導入コンサルティング費用に含む

※法人設立費用は、初回導入コンサルティング費用に含む。ただし、申請費用は実費負担必要

先行30社特別キャンペーン【2025年9月末まで】

初回導入費用の支払い方

- 初回導入費用 700万→600万の15%引き
(着手金250万+雅150万+就労支援事業200万)

オール一括

600万

(契約金だけ先行、残りは各開始時でもOKです)

一部一括

着手金250万

残金は各スタート時 分割50万7回

②の分割払い部分は売上確保できるor就労支援事業の開始後、いずれか早い時点から開始

(①の分割と②の支払いを考慮すると、合計で80万分の売上を確保できてたから支払い開始)

ご契約に当たっての留意点

1.初回導入費用内訳

雅プラス

導入しない場合は、**不要**

就労支援事業

5年以内に開業できない場合、**返金**

2.複数事業所開業の場合

• 2事業所目まで

1事業所目と同様

• 3事業所目～

初回導入費用 **0円～500万円**(導入形態により、変動)

• 福祉経営コンサルティング費用(月額)

20万円(税別)

• システム代

1万円

• 利用者研修費用アカウント代

36万円

コンサルティング就労支援事業 導入スケジュール

契約成立

- キックオフMTG
- 事業計画(数値)・作成(精緻) / 融資計画含む
- 事業計画 進め方確定

弁当販売 チーム

- 雅販売スケジュール策定
- オペレーション検証
- 営業開始(～オープン2週間前に集中的に)

事業所 立ち上げ チーム

- 物件選定
- 生活活動整理
- 人員配置
- 許認可取得
- 売上確保 etc

店舗運営 チーム

- 店舗サポート開始
- 支援員育成、教育
- 生活活動取り組み開始
- サビ管マネジメント
- 利用者獲得→一般就職1年後

